

日付切換時刻の変更のしかた

1 日の打刻で印字する段が上下に異なる場合に設定します。右図は夜勤勤務で8日の20:26に出勤、9日の6:23に退勤したときの印字例です。

印字例			
8	20:26		
9			6:23

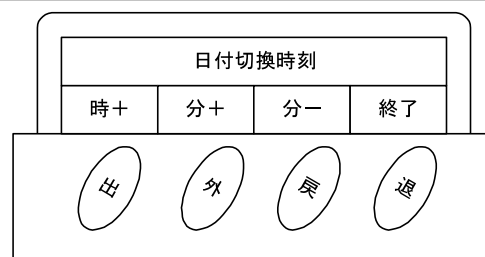
メモ

- ・ 日付切換時刻とは、タイムレコーダーの印字段を変更する時刻のことです。従業員が勤務していない時刻に変更すると、同一段に印字することができます。
- ・ 初期値は（午前）5：00 です。

1

見出しを「日付切換時刻」に合わせます。

- ・ 設定カードの表面（日時の調整、締め日設定カード）を手前にして挿入し、[次へ]ボタンを3回押します。



2

日付切換時刻を変更します。

- ・ [時+]ボタンを押すと「時」が+1します。
- ・ [分+]ボタンを押すと「分」が+1します。
- ・ [分-]ボタンを押すと「分」が-1します。

メモ

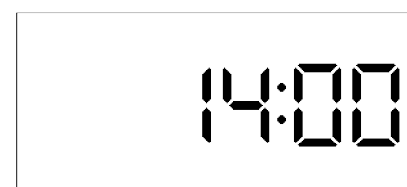
ボタンを押し続けると、数値を早送りします。

3

[終了]ボタンを押します。

- ・ 入力した日付切換時刻を登録し、カードが排出されます。

例：14：00（午後2:00）



メモ

日付切換時刻を14：00に設定すると、右図のように同一段に印字することができます。

印字例			
8	20:26		6:23
9			